

活動の目的

【地域を知り 地域を語り 地域とつながる】

本校の総合的な探究の時間では、和歌山市の魅力調べ、その魅力を多くの方々に発信し、そして、自分たちの進路先を見据えて地域に貢献していくという学習をしています。その学習の中で、パンフレットやチラシ、インターネットで調べるだけでなく、フィールドワークを通して、地域の実態を知る機会があります。私たちJRC部は、授業時間だけではわかり得ない「地域の魅力の再発見」をテーマに、とことん地域に密着した活動を目指しています。さらにその先には、私たちが育った和歌山市の持続可能な発展に貢献できる社会人になりたいと考えています。

活動概要

私たちJRC部は、毎月1～2回の部会を開催しています。そして、年間を通して様々な地域のボランティアやイベントスタッフなどに参加しています。また、生徒会や運動部・文化部の生徒と一緒に、地域の清掃活動を積極的に行っています。今後、和歌山市の中心的商店街である「ぶらくり丁」での活動を、さらに進めていきたいと考えています。そこでは、毎月1回のフリーマーケットのイベントが開催され、多くの方々が訪れます。私たちはこのボランティアスタッフの活動を通して、和歌山市の活性化を考えていきたいです。

募金活動

生徒会が中心となり、あしなが学生募金、緑の募金、災害募金活動など実施。多くの方々に募金をしてもらえよう、自分たちは募金の目的などをしっかり学びました。



障害者とのつながりボランティア

障害者の団体や支援学校の方々が企画、運営している文化祭にボランティアとして参加しています。その活動の事前講習会として、支援学校などで体験会を実施しています。



クリーンアップ活動

制限時間内にエリア内で拾ったゴミの量と質でポイントを競い合う「スポGOMI」大会に参加したり、和歌山県のクリーンアップ運動として、海岸清掃、地域清掃にも参加したりしています。また、定期的に校外の清掃活動を行います。その時には、多くの部活動の生徒が参加します。



よみかたりボランティア

図書部が中心となり、地域の小学校で、低学年の子どもたちと交流を持ちました。楽しんでもらえるように紙芝居や大型絵本など工夫して準備をしました。



イベントボランティア

和歌山市にある商店街のフリーマーケットにおいて、イベントスタッフとして活動をしています。子どもから高齢者、県外の方々と交流ができ、大きなやりがいを感じることができます。今後、さらに商店街がにぎわっていきけるよう、私たちに何ができるのか考えていきたいです。



私たちの『想い』

- ・第45回全国高等学校総合文化祭プレ大会の開会式にストーリーテラーとして参加
『たくさんの拍手をいただき、皆様に楽しんでもらったことに安心し、涙が出ました』
- ・小学校へのよみかたりボランティアに参加
『聞いてもらえるかとても不安だったけど、子どもたちが真剣に聞いてくれてほっとしました』
- ・和歌山市の商店街ポポロハスマーケットにイベントスタッフとして参加
『多くの方々と交流ができ、自分もまちづくりに貢献できたという実感がわきました』
『ボランティアの方々と協力して活動することができ、私もだれかの役に立てたと実感できました』
『1日中、立ちっぱなしで足が痛くなったけど、とても爽やかな気分になりました』
- ・クリーンアップ運動 in 和歌山 スポGOMI大会に参加
『意外にもゴミはたくさんありました。普段から気にかけて身の回りの掃除をしようと思いました』
『本当にゴミがたくさん落ちていました。どうしたらゴミを減らせるか考えようと思います』

活動団体プロフィール

JRC部は、3年生14名、2年生5名、1年生10名で活動をしています。開校時から活動している歴史ある部活動です。私たちの学校は『スポーツの北高』といわれ、多くの部活動において、世界大会や全国大会で活躍するなど実績を残しています。また、スポーツだけではなく、文化活動においても積極的に参加しています。本校のボランティア活動は、JRC部を中心に、生徒会、運動部、文化部と様々な生徒が参加します。今後、地域社会において私たち高校生にできることを探し、『ボランティアの北高』を目指していきたいです。

